

令和7年度 第5回協働のまちづくり推進委員会 会議録

日時	令和8年3月16日（月）14:00～16:00
場所	富里市役所 本庁舎3階 第3会議室
出席委員	清水会長、小川副会長、岡野委員、中村委員、渡邊委員、吉木委員、平川委員、四本委員、武重委員、瀬良委員、牧野委員、二枝委員
欠席委員	なし
事務局	市民活動推進課 小川課長、成毛、渡辺、柴山 まちづくりコーディネーター 吉見
傍聴者	0名

[会議次第]

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

(1) 補助金の見直しについて

(2) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画の進捗状況について

(3) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画の取組に対する総括意見（案）の作成について

(4) その他

4 その他

(1) 実施事業及びとみさと市民活動サポートセンターについて

(2) その他

5 閉 会

[会議概要]

	<p>次第3 議題</p> <p>－「協働のまちづくり推進委員会の運営に関する要綱」第3条第1項により、会長が議事の進行を務める－</p>
会長	<p>(1) 補助金の見直しについて</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－参考資料1「市民活動支援補助金改正ポイント比較」、参考資料2「富里市市民活動支援補助金交付要綱（案）」、参考資料2－2「様式（改正案）」参考資料2－3「様式（現行）」の説明－</p>
会長	<p>ありがとうございます。事務局からの説明について、何か御意見や御質問はございますか。</p>
A委員	<p>すみません、前回の内容があいまいなのですが、3分の2とか2分の1というのは、どのような意味でしたか。</p>
事務局	<p>補助率です。1回目は、補助対象経費の3分の2で上限が15万円、2回目は、補助率3分の2で上限が10万円、3回目が補助率2分の1で上限が10万円とし、徐々に補助率と補助額を下げることによって、団体の自立を促す制度としています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかに何か御意見はございますか。</p>
各委員	<p>－なし－</p>
会長	<p>ありがとうございます。今まで議論を重ねてきた内容ですので、4月1日から申込開始できるよう、事務局で改正手続きを進めていただければと思います。</p>
事務局	<p>(2) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画の進捗状況について</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p> <p>－参考資料3「第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改定版）進捗状況」</p>
会長	<p>ありがとうございます。皆さまから御意見等伺いたいと思いますが、まずは「1－(1)－①市民活動サポートセンター機能の強化」から「1</p>

B委員	<p>－（４）－３「地域づくり協議会等への人的支援」に関わるところまでお願いします。</p> <p>9ページ「とみさと協働塾」の「コーディネーターのちょこっとセミナー」について、内容はよいと思いますが、参加者が少ないと感じました。出張セミナーのように団体の活動場所などに来ていただけないかという話があった場合、外に出向いて行くことは可能なのでしょうか。</p> <p>また、12ページ「若者プロジェクト」の今年度の活動について、団体の活動場所に出向いて、その場所を活性化させたことは、高く評価しています。できる範囲でこのような活動を広げて、継続していただけると、若者プロジェクトについても知っていただけるきっかけになると思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。「とみさと協働塾」の「コーディネーターのちょこっとセミナー」について、団体の活動場所や団体が借りた公的な施設など、身近なところで開催いただけないかという御意見が出ました。委員の皆さまから、関連して何か御意見があればお願いします。</p>
C委員	<p>若者プロジェクトについて、中学や高校を卒業してからも定着して引き続き参加できるよう何か市としてやっているのでしょうか。</p>
会長	<p>ありがとうございます。一旦事務局で説明をお願いします。</p>
事務局	<p>まず、「ちょこっとセミナー」の出張についてですが、現在コーディネーターは1日2名体制でシフトを組んでいます。その中で、窓口での相談や事業、各種手続などの対応をしています。今後、団体からの要望があり、その都度、御相談いただければ可能な範囲で対応できればと考えています。</p> <p>若者プロジェクトへの取組について、今回プレーパークの活動場所に出向いて、穴を掘って、タイヤを埋めて色塗りをして遊具を作りました。タイヤの遊具を設置して終わりではなく、タイヤの遊具が今後どのように活用されるのか、維持管理についても気になるころではありますので、来年度の活動も含めて、継続して活動に参加するなど、何かしらで関わりを持たせていけたらと考えています。また、メンバーの継続について御質問がありましたが、今年度参加して、来年度も参加することも可能になっていますので、実際、昨年度から継続して活動しているメンバーが2人います。今年度参加したメンバーがロコミで仲間を集めて、参加してもらえるとよいと思っています。</p>

D委員	参加者募集の周知の方法を聞かせてください。
事務局	6月から市のHPや広報、SNS等で周知しています。年度ごとに実施している事業を通して、メンバー以外の方に参加してもらい、来年度につながるようなイベントを開催できればと考えてはいます。
D委員	教育委員会や大学に案内してもよいかと思います。
事務局	市の教育委員会には協力をいただいております。生徒全員分のチラシを学校に用意して配ったり、「マチコミ」という一斉メールシステムで保護者に案内したり、富里高校にも個別にチラシやポスターなどで案内をしている状況です。
会長	<p>ありがとうございます。私からも「とみさと協働塾」のところで意見があります。まず、「とみさと協働塾」の内容が活発で、すごくよいと思います。推進内容の中に「オンライン講座」という項目がありますので、積極的に進めていただければと思います。位置づけとして、コロナ対策は時期が終わったので、コロナをきっかけに広がった新しいツールに、改めて新しい役割を持たせていくことがよいと思います。</p> <p>B委員から「出張」のお話がありましたが、出張が難しければ、オンラインで開催もありだと思えますし、赤ちゃん連れのママ・パパが参加する、遠方の方が参加できるとか、若者とか事業者の方など、時間を区切ったオンライン講座など、積極的に開催されていくのがよいと思います。</p> <p>そのほか、20ページまでで、何か御意見はございますか。</p>
各委員	ーなしー
会長	<p>それでは、私から「市民活動サポートセンターの機能強化」の部分で、7つの支援力を高めるという方針で進めていますが、「相談対応」と「情報の編集・発信」について、充実してきており、積極的に評価できます。</p> <p>現在の課題は、新しい活動づくりと人材育成だと思いますので、7つの支援力の「資源の掘り起こし・提供」の部分に力を入れていただけるとよいと思います。取材に行かれていますのは進捗状況に書かれていますので、更に推進して、意欲ある市民の方を見つけたり、これまで市民活動に参加していなかった属性や年齢、外国の方などにアウトリーチしたりして活動作りにつなげていただけたらと思います。2-(1)-③の「市民活動団体などによる講座の実施」がありますが、市民活動団体同</p>

	<p>士のマッチングにもつながりますし、2-(2)-①「異分野・異世代の交流」というところで、まちづくり交流会の参加者を増やすことにもつながっていくと思いますので、ひとつの軸として、コーディネートの強化のために、地域資源の発掘・掘り起こしに力を入れていただければと思います。</p> <p>皆様から何かございますか。</p>
C委員	<p>10ページ「ボランティア手帳の効果的な活用」について、ボランティア手帳の実物を見せていただいてもよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>事務所にありますので、すぐに取りってきます。</p>
会長	<p>それでは、現物が届いたら説明をお願いします。</p>
E委員	<p>12ページ「若者プロジェクトチームの活動支援」の実績に書かれている2月15日に実施した日吉台小学校周辺の道路のゴミ拾いについて、実施するときは、情報提供していただければと思います。ゴミ拾いをやっている人は気づきますが、やらない人はきれいになっても気が付きません。2月3日にも日吉台にある日本語学校の生徒と市民活動推進課と私で、ゴミ拾いと草刈りをやっています。</p>
会長	<p>地元の皆様にも周知していければというところですね。</p>
F委員	<p>18ページ「地域づくり協議会等の地域課題を共有」について、小学校区ごとに「まちづくり協議会」を作って活動する取り組みについて、早くから富里市は始動していると思いますが、最近では、総務省がRMOという地域運営組織を発展させようという動きがあります。富里の推進計画では、地域課題を共有して情報交換とありますが、もう一つ円卓会議についての検討が書かれていますので、ただ会議をするだけではなくて、「自慢大会」をしていただきたいと思います。大人になると褒められる・褒め合うことが減りますし、市内でも地域性が違ったり、取り組んでいる内容にも特徴があったりすると思いますし、課題については共通する部分があるかもしれません。お互い取り組んでいることを褒め合った後に、グループワークをするとよいと思います。</p> <p>八街では、3年前から年に1回、特徴がある取組している町会・自治会で事例発表をしています。移動サービスの取り組みを聞いて、実際に他地域でやってみたいという声が上がりました。課題ばかりの暗い話ではなく、実施していることを認め合って、自慢し合うこともよいと思いますので、ぜひ御検討ください。</p>

会長	ありがとうございます。地域づくり協議会について御意見がありましたが、関連して何かございますか。
B委員	非常によい提案だと思いますので、各団体のニーズなども含めて調査・検討していただければと思います。
会長	地域づくり協議会の活性化や地域づくり協議会同士の交流という仕掛けを考えるとこの提案だったと思います。自慢大会も方法の一つとして、いろいろ探りながら仕掛けていければよいと思います。ほかにいかがでしょうか。
事務局	地域づくり協議会について、今年度は会長に集まっただき、情報の共有を行いました。自分たちの地域だけだと視野が狭くなってしまいますので、ほかでやっていて、自分たちでできることがあれば広げられるという部分で、情報共有は大切だと思います。方法については、地域づくり協議会の会長とも意見交換しながらよい方向にもっていければと考えています。
会長	ボランティア手帳が届きましたので、説明をお願いします。
事務局	<p>ボランティア手帳は、大人用と子ども用の2種類があります。</p> <p>まず、子ども用は小学生までを対象にしています。令和5年度までは、ボランティアした場合のみ手帳に記入できることにしていましたが、ハードルが高く、手帳の活用がなかなか図られないことから、家の手伝いでも手帳に記録してよいことにしました。「皿洗いした」、「洗濯物を畳んだ」、「家の前のゴミ拾いをした」という内容を記録して、15回記録したら、サポートセンターに持ってきていただくと、終了証を渡す制度になっています。</p> <p>大人用は30回ボランティアをしたら、終了証をお渡ししています。なかなか活用が図られていないので、まずは推進委員の皆様が活用し、広げていただけますと幸いです。</p>
G委員	在庫はまだありますか。
事務局	あります。
G委員	家庭内での手伝いは少し意味合いが違うのではないかという気もしますが、まだまだ周知不足だと思いますので、どのように広げていくかが

	<p>課題だと思います。</p>
会長	<p>周知の問題と手帳を活用する意味付けを今後検討していく必要があるという御意見ですね。</p>
H委員	<p>学校行事の際に広げていけるとよいと思いますので、学校関係への協力を進めたいです。また、まちづくり協議会の代表をしていますので、市からの協力依頼があれば協力します。</p>
会長	<p>学校関係に協力依頼する内容を協働のまちづくり推進計画からピックアップして、お願いしてはどうかという御意見ですね。ほかにございますか。</p>
I委員	<p>15ページ「事業者による地域活動の促進」について質問です。現在、企業では環境意識が高まっていて、地球温暖化対策、水源保全、植樹など、企業の協力の話を聞きますが、15ページの内容はそのようなことを意図しているのでしょうか。例えば、環境保全団体が植樹をやる際に企業が手伝いに来て、団体側も企業が来ましたとアピールすれば企業側にとってもメリットがあると思います。企業にとっては、活動したいけど場所がない、団体にとっては、場所はあるけど人手がないという状況をマッチングしましょうというのが、この推進内容の意味でしょうか。</p>
事務局	<p>企業が団体に行って活動することもありますし、企業独自で取り組んでいることもありますので、企業が行う地域活動全て含めて「事業者による地域活動の促進」という推進内容になっています。企業が取り組む社会貢献活動を含めて、サポートセンター・市民活動推進課で把握していき、企業との連携を図れるとよいと思います。</p>
I委員	<p>例えば、環境保全団体で来年度「植樹をやります」という計画がある場合など、サポートセンターに情報を伝えておいた方がよいのでしょうか。情報を伝えておくと、企業が「これならできる」ということに繋がるのでしょうか。</p>
事務局	<p>マッチングの機会にもなりますので、情報提供お待ちしております。</p>
会長	<p>今のお話は、すごく重要なところだと私も思います。マッチングということが出てきましたが、「関心のある企業はいますか」ということをサポートセンターや市民活動推進課から情報発信するというイメージでしょうか。</p>

事務局	<p>情報収集して「プラットフォーム」のような形で、団体が求めているものを発信していくと、協力できる企業も出てくると思いますので、情報発信に力を入れていきたいと考えています。</p>
会長	<p>「プラットフォーム」という言葉も出てきましたが、市民活動と企業とのマッチング・出会いの場としての「プラットフォーム」を作っていたらよいと思います。</p> <p>15ページ「事業者による地域活動の促進」について、地域活動に参加する事業者を見つけるように書かれていますので、積極的に企業向けにどのような取り組みをしたらよいか、声掛けをしたらよいか、先進的な事例に学んで、アクションを考えていくことも必要かと思います。</p> <p>例えば、徳島県に北島町という人口2万3千人くらいの町がありますが、積極的に市民活動と企業とのコラボを進めています。</p> <p>一つは、まず、企業に対してプラットフォームへの登録について発信しています。各企業は企業理念をお持ちなので、「企業理念を地域に浸透させるきっかけになります」、「イメージアップにつながります」、「新しいつながりで人材・顧客の獲得につながります」など、企業にとってのメリットを打ち出しています。</p> <p>もう一つは、ボランティア手帳の話も出ましたが、手帳と協賛品を換えることができる、ボランティアをした人への商品やサービスに交換できる、社会科見学とか職場体験とか得意分野を活かす、企業がもつ専門的な知識を地域にシェアしていく、活動スペースの提供など、そのような部分を整理し、発信することで、何かしたいけどイメージがつかないという企業に対して、入口を提供していますので、そのようなことも検討いただけたらと思います。</p> <p>今申し上げたのは、北島町のコーディネーターさんが企業や活動団体にアウトリーチして、拾った言葉をもとに整理しているので、富里に合った整理の仕方とか入口の作り方があってと思いますので、まちづくりコーディネーターと一緒に考えながら進めていただけたらと思います。</p> <p>そのほか、委員の皆様から20ページまでで、何か意見はございますか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>それでは私から、13ページ「多文化による市民活動の促進」の部分について、市民活動に参加する外国人住民を増やしていく、一緒にやっていくということですが、指標が「外国人住民と一緒に活動する市民活動団体数」となっていて、「国際交流協会」と「みんなの日本語」のとい</p>

	<p>う外国人の方との交流・支援をテーマに活動している団体が数えられています。もう少し広く捉えてよいと思います。例えば、自治会で外国人の方が参加して、活動を一緒にしましたとか、そのような取り組みを拾っていくことも大切じゃないかなと思います。そこから、外国人がどのような活動に参加しているとか、活動を通じた気づきがあると思いますので、丁寧に拾っていただけたらと思います。</p> <p>委員の皆様からいかがでしょうか。</p>
E委員	<p>「多文化による市民活動の促進」の部分で、日吉台小学校区地域防災訓練とありますが、研修センターというのは、「あけぼの研修センター」のことですが、そうすると3団体ではないかと思うのですが。</p>
事務局	<p>表記の仕方かとは思いますが、市民活動団体をこのページでは指していません。研修センターとか、日本語学校とか民間企業については、想定していません。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかにないようでしたら、続いて「2-(1)-①活動事例の紹介」から「2-(3)-①市民活動の実態調査及び意向調査」について、皆様から御意見ををお願いします。</p> <p>良いところを褒める、これからやっという部分、もっときちんとやった方が良い部分もあると思いますので、よろしくをお願いします。</p>
B委員	<p>二点あります。まず、28ページ「市広報紙及び市公式ホームページの充実について」、デジタル主体の時代だとは思いますが、私はSNSが得意ではないので、紙の方がありがたいです。広報を見ていると、市民活動に関する記事を見ますが、広報への依頼件数が年度によってばらつきがあります。掲載基準があるのか、スペースの問題で「掲載する・しない」が決まっているのか、教えてください。</p> <p>もう一点は、「とみさとの情報コーナーの多様化」について、数年前に図書館の情報コーナーができて、私も実際見えています。以前、秋まつりと合同ではなく、市民活動フェスタを単独で開催していたときに、各スーパーにチラシを持っていったことがあります。スーパーによって掲示板がありますので、新しい周知方法として活用してはどうかと感じました。</p>
会長	<p>広報関係のお話がありましたが、この部分について、御意見がある方はいらっしゃいますか。</p>
C委員	<p>先ほど瀬良さんが、何かボランティアをしたときは知らせてほしいと</p>

	<p>ということ、牧野さんから自慢大会のお話がありましたが、例えば、市の SNS を使って、補助金を受けた団体は、SNS 用の文書と写真を送ったり、事業が終わったあとも広報してもらったりするなど、外からどんな結果だったか見えるよう集約した SNS があつたらよいと思います。できれば X の方が、拡散力があってよいかとは思っています。</p>
会長	<p>広報紙と情報コーナーと SNS が出ましたが、そのほかいかがでしょうか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>私から、「情報コーナーの多様化」について、指標が令和 8 年度までに 5 か所とありますが、5 か所の具体的なイメージはありますか。公民館などの公共施設に配置するのか、スーパーなど含め多様な場所をイメージしているのか、もし分かれば確認したいです。</p>
事務局	<p>広報紙の依頼件数のばらつきについて、基本的に広報紙は、市の重要な情報を優先的に掲載していますので、タイミングや掲載スペースも関係してきます。</p> <p>補助金の SNS について、サポートセンターのフェイスブックとインスタグラムでは、補助金活用団体の活動日に取材に行って、記事を掲載していますが、新しい記事に更新されると埋もれてしまうので、周知の方法については、今後も考えていく必要があると考えています。</p> <p>市内のスーパーなどにも情報コーナーを設置してはどうかというお話も出ましたが、当初の想定では、商工会とか農協とかを想定していたのではないかと思います。施設によって来る方の目的が違いますので、難しい部分ではありますが、検討をしていきます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかはいかがでしょう。</p>
B 委員	<p>先ほどのスーパーに追加して、病院もよいと思いますので、検討していただければと思います。</p>
J 委員	<p>市の LINE の登録者数が何人なのか分かりませんが、市民活動のお勧め情報なども流れてくるとよいのかとは思いました。</p>
事務局	<p>市の LINE への登録者数は、1 月末現在で 5, 803 名です。発信する時間帯やタイミングを考慮しながら市の LINE や SNS で発信していますが、情報が流れてしまいますので、大切な情報が埋もれないよう</p>

	に、引き続き方法を検討していきます。
会長	ほかにいかがでしょうか。
各委員	ーなしー
会長	<p>それでは私から一言、23ページに「事業者の地域活動の紹介」という部分があり、令和7年度の実績として「清水建設」と「ラーメン屋 SUN」があげられています。実際に富里市で活動された事業者さんを紹介することも重要だと思いますが、もう一つは、市民活動団体に事業とのコラボのイメージを持っていただきたいので、富里市の事例じゃなくてもよいのかと思いました。先ほどの発言と重なる部分もありますが、他市の事例について研究し、富里市でも取り入れられるよう検討をお願いします。立ち上げ支援の一環にもなりますし、何かやりたい事業者にヒントとなる事例を示せばよいと思いますので、そのような観点からもこの取組みを広げていただけたらと思います。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。中間支援の関係もあります。</p>
K委員	<p>それでは、36ページの「中間支援組織などとの連携」について、引き続き連携を進めていただき、意見交換を活発にして事業の提案などもしていければよいと思います。</p>
会長	<p>私もすごく重要だと思っていて、関連する部分で人材育成の部分で「とみさと協働塾」があって、「認知症サポーター養成講座」とか公民館の「人材育成講座」などを実施していると思います。そこに参加される方は、地域で何かやってみたいとか、アクティブな方だと思いますので、「とみさと協働塾」のことは知らないけど、ほかの講座を受講した方に対して「とみさと協働塾」のお知らせをするなど、中間支援組織が関連する人材育成講座の情報を相互に紹介する取組もできたらと思います。実際に徳島の北島町でもやっていますし、鎌倉市もそのような取組をしています。鎌倉市では、障害を持った子のサポーター養成講座に多くの方が申込しているようなので、そこで高齢者関係のサポーター養成講座の紹介をするということもやったりしていますので、検討していただければと思います。</p> <p>ほかにいかがでしょうか。</p>
各委員	ーなしー
会長	それでは、項目は少ないですが「3-(1)-①協働のまちづくりを

	<p>推進する課の充実」から「3-(2)-①職員研修の実施」まで、御意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>それでは、私からは2つあって、市民活動支援補助金審査について、応募団体がプレゼンする際に関連する部署の職員が来てくださっているので、すごくよいと思います。市民活動推進課から積極的に各課にお声がけいただけたらと思います。</p> <p>もう一つは、円卓会議の部分で、円卓会議の3件は、まちづくり交流会の実績を入れていると思いますが、まちづくり交流会は、いろいろな主体が参加しているところですが、円卓会議では、課題を決めて戦略的にこの方々にきてほしいという仕掛けをするやり方だと思うので、厳密に言うとは少し違うかとも思います。円卓会議は準備が大変ですが、重点テーマを決めて、市民活動をしてこ入れしたいとか、積極的に盛り上げていきたいという重点テーマをきめる、あるいは、地域活動のプレイヤーが沢山いるようなところで、場所を設定して円卓会議をやってみるというのも、ありかなと思います。</p> <p>そのほかよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>ありがとうございます。全体を振り返って、言い残したことがあれば発言いただければと思います。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>ありがとうございます。議題(2)進捗状況については、終了します。引き続き、(3)第2次富里市協働のまちづくり推進計画(改訂版)の取組に対する総括意見(案)の作成について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>本日、皆様からいただいた意見を基に、事務局で総括意見(案)を作成し、その後、会長に御確認いただいたうえで、総括意見として取りまとめたものを委員の皆様にごフィードバックしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>ありがとうございます。事務局と私が調整したものを、一旦ご覧いた</p>

各委員	<p>だき、皆様の意見を反映したものを事務局と最終調整し、取りまとめさせていただきます。と思います。</p> <p>(4) その他 委員の皆様から何かございますか。</p> <p>ーなしー</p> <p>特にないようなので、議題を終了します。ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>4 その他</p> <p>(1) 実施事業及びとみさと市民活動サポートセンターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者プロジェクト ・富里インターナショナルデイ ・とみさと協働塾（団体支援講座） ・まちづくり交流会 ・とみさぼニュースレター39号 ・市民活動支援補助金事前説明会 ・市民活動フェスタ ・サポートセンター利用状況 <p>続いて（2）その他について、委員の皆様から何かございますか。</p> <p>(2) その他 消費者行政推進連絡協議会について小川副会長から資料の説明。</p> <p>今の説明について、何か質問等はございますか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
事務局	<p>ありがとうございます。最後に事務局から御案内があります。市民活動支援補助金の令和8年度予算について、議会の可決前ですが、45万円を見込んでいますので、御承知おきください。</p> <p>現在の第2次富里市協働のまちづくり推進計画の期間が令和9年3月までの計画となっていることから、次期推進計画を令和8年度中に策定する必要があります。つきましては、検討について推進委員会の中で進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。なお、推進委員会は年8回を予定しています。委員の皆様におかれましては、業務多忙</p>

の中、恐縮ではございますが、引き続き御協力をお願いします。

本日の会議が、今年度最後の委員会となります。令和8年度の第1回会議は、6月中を予定しています。開催日につきましては、後日、御連絡いたします。以上を持ちまして、令和7年度第5回富里市協働のまちづくり推進委員会を閉会します。

1年間ありがとうございました。

(閉会)